

# 2014年 春のRYLA (初級)

見つけよう!!  
今、私達にできる事

2014.5.4(SUN)・5(MON)・6(TUE)

春のライラ報告書



開催場所: ホテル阪奈を拠点とした近隣施設

主宰: 2013年-2014年 国際ロータリー第2660地区ガバナー 福家 宏

主管: 2013年-2014年 国際ロータリー第2660地区青少年活動委員会

ホストクラブ: 大東中央ロータリークラブ 〒574-0046 大阪府大東市赤井1丁目2-10 ポップタウン本館ビル







RYLA  
'14  
Spring

～ロータリー青少年指導者育成プログラム～  
Rotary Youth Leadership Awards

〔2014年 春のライラ テーマ〕

# 見つめよう!! 今、私達にできる事

## 目 次

プログラム	02
開講式	03
開講宣言	04
来賓挨拶	05
ガバナー挨拶	06
顧問挨拶	07
ロータリーの活動 (薬物乱用防止教育)	08
グループレポート	10
アンケート	15
フォトレポート	18
閉講式	20
委員長講評	21
閉講の辞	23
クラブ別登録会員数・受講者数一覧表	24
収支決算報告	25



# プログラム

## 第1日目 5月4日(日)

(みどりの日)

- 13:30 受講生集合
- 14:00 登録・受付
- 15:00 開講式
- 15:45 **研修1** 基調講演  
「歴史に生きる、  
万葉に生きる」
- 17:00 集合写真
- 17:45 チェックイン
- 18:15 **研修2** 夕食:テーブルマナー
- 19:45 **研修3** アイスブレイク
- 21:45 入浴
- 22:00 就寝

## 第2日目 5月5日(月)

(こどもの日)

- 6:00 起床
- 6:30 朝の集い
- 7:00 朝食
- 7:45 **研修4** プログラム:座学
- 11:00 移動(野外活動センター)
- 11:30 **研修5** 昼食:自炊
- 13:30 **研修6** プログラム昼  
PA  
(プロジェクト アドベンチャー)
- 17:00 移動・休憩
- 18:00 夕食
- 19:00 **研修7** 薬物の話
- 20:00 **研修8** 座談会
- 22:00 入浴
- 22:30 就寝

## 第3日目 5月6日(火)

(振替休日)

- 6:00 起床
- 6:30 朝の集い
- 7:30 朝食
- 8:30 チェックアウト
- 9:00 **研修9** 発表の準備
- 12:00 昼食
- 13:00 **研修10** グループ発表
- 14:30 閉講式
- 15:00 集合写真



# 開講式

開会点鐘 ————— 国際ロータリー第2660地区  
大東中央ロータリークラブ 会長 **田中 正美**

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

開講宣言 ————— 国際ロータリー第2660地区  
大東中央ロータリークラブ  
春の初級RYLA実行委員長 **西垣 文雄**

来賓来客紹介

来賓挨拶 ————— 大東市長 **東坂 浩一**

主宰者挨拶 ————— 国際ロータリー第2660地区ガバナー **福家 宏**

挨拶 ————— 国際ロータリー第2660地区  
青少年奉仕部門 顧問 **岡部 泰鑑**

閉会点鐘 ————— 国際ロータリー第2660地区  
大東中央ロータリークラブ会長 **田中 正美**





# 開講宣言

国際ロータリー第2660地区  
大東中央ロータリークラブ  
ライラ実行委員長 **西垣 文雄**



皆さん、こんにちは今日は五月の爽やかな好天に恵まれ、国際ロータリー第2660地区ガバナー主催の行事であります。RYLA(ロータリー・ユース・リーダーシップ・アワーズ)によろこお越し下さいました。ホストクラブー同心より歓迎致します。

この度の「春のライラ」には受講生40名の応募に対し、20クラブより、丁度40名のご登録をいただきました。また、ご登録いただきましたロータリアンは地区内79クラブより495名の皆様です。尚、本日のご出席はご来賓1名、地区関係者24様名並びに地区内ロータリークラブよりご参加のロータリアン様59名、チームライラの皆さん11名、総勢135名のご出席により、開講を迎えることとなりました。

当クラブにとっては初めてのことであり、今日の日を迎えることが出来たのは、ガバナー始め、地区青少年委員会の皆様、前々年度ホストクラブを務められました箕面ロータリークラブ、前年度の千里メイプルロータリクラブの皆様によるご指導、ご教示、並びに、チームライラの方々のお世話によるものと厚く御礼申し上げます。加えて、国際ロータリー第2660地区IM第3組のロータリアンの皆様を筆頭に地区内495名のロータリアンの方々からのご支援により開講の運びとなったものであります。また、当クラブの会員の皆様には格別のご尽力を賜ったこ

とも心より深く感謝申し上げます。

今日より2泊3日のプログラムは、当ホテルを貸し切り、大東市青少年野外活動センターを利用して実施されます。

第一日目の基調講演では奈良大学の上野誠教授により「歴史に生きる、万葉に生きる」と題してのお話をいただきます。

二日目には当クラブが例年、薬物乱用防止の「ダメ・ゼッタイ」の冊子を提供し、ご支援させていただいています大阪府薬物乱用防止教育講師の大内啓子先生による「薬物乱用防止」のお話など、有意義な、且つ楽しいプログラムが予定されています。

受講される皆様には、今日初めてお会いされる面々で、若干戸惑いもあろうかと存じますが、“見つめよう!!今、私達に出来る事”のテーマの下、平素の生活から脱皮して思う存分語り、学び、充実した、楽しい三日間にしてください。

では、只今より国際ロータリー第2660地区2013~14年度「春のライラ」の開講を宣言いたします。



# 来賓挨拶

## 大東市長 東坂 浩一



この度、2014年「春のライラ」が本市にて盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

平素より、この度のホストクラブであります大東中央ロータリークラブの皆様をはじめ、各地域のロータリークラブの皆様には、それぞれの地域におきまして、行政運営の各般にわたり格段のご支援・ご協力を賜っておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

さて、私たち人類が抱える課題には、世界経済の動向や地球環境など、避けては通ることのできない様々な問題が山積しており、その解決のためには国際社会が一致団結して、取り組んでいく必要があります。我が国におきましても、少子高齢化が進行するとともに、インターネットの普及による情報化、国際化などが進行し、青少年を取り巻く環境にも大きな影響を及ぼしています。このような社会の変化の中で、青少年の非行やいじめ、不登校、児童虐待など様々な問題が深刻化しているところです。青少年は、我が国の未来を担う大切な存在であり、こうした困難に直面している若者に対して、その状況を把握し、柔軟な支援を行っていかねばなりません。

このような憂慮すべき状況をいかに捉え、どのような改善をしていくかを考え、次代を担う青少年が、各自の持つ能力や個性を十分に発

揮するとともに、心身ともに健やかに成長し、地域社会の一員として、精神的・社会的に自立できるように導くことが、私たちに課せられた大きな課題であると考えております。

そのような中、今回、「見つめよう!! 今、私達にできる事」というテーマにて開催されます春のライラでは、次世代の指導者を育成し、貴重な専門知識や技能を分かち合うと共に、異業種の同世代との交流や国際理解を図ることで、今ある環境を当たり前と思わず、利他の心を持ち、社会奉仕を続けることの大切さの習得に貢献されていることは、誠に意義深いことであり、心から敬意を表する次第であります。

また、春のライラに参加された皆様が、学んだ多くのこと、そして出会えた仲間達の存在を大切にしながらも、今後の地域社会におけるリーダーとしての道を歩まれることを目指し、日々過ごしていただけることを、切に望んでおります。本市といたしましても、市民の皆様が健康で心豊かに暮らしながら、新しい時代に対応できる「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」の実現に向けて全力で取り組んでおりますので、どうか皆様には、より一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、各クラブの今後益々のご発展と皆様のご健勝・ご多幸を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



# ガバナー 挨拶

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー

福家 宏



## 「ライラに向けて」

此の度2013-14年度 春のRYLA開催にあたり、地区青少年活動委員会西本健二委員長様始め委員の皆様、ホストをお務め下さる大東中央RC田中正美会長様、西垣文雄実行委員長様始め会員の皆様、開催に至るまでのご準備に並々ならぬご尽力を頂きましたことに、心から感謝し敬意を表したいと存じます。

私たちロータリアンは、「年齢30歳までの若い人すべてを含む青少年の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために青少年の生活力を高めることによって、青少年に将来への準備をさせること」を骨子としてすべての地区もクラブも青少年奉仕活動を実施するよう奨励されております。

青少年奉仕活動の中にはいくつかのプログラムがありますが、RYLAはその一つで日本語では「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と呼ばれています。ロータリーは参加者の皆様が、文字通りこのRYLAを経験されることによって、皆様のリーダーシップに大いに磨きをかけて頂くことを期待しています。つまりRYLAの修了者が、将来ロータリアンとなるに相応しい資質を身につけることが出来ればそれは素晴らしい成果だと思えます。皆様が自ら指導力を開発し、自己に対する自信を身に付け

て、将来に向かって進んで頂きたいと思えます。

さて今回は、奈良大学文学部国文学科教授の上野 誠先生を基調講演の講師としてお迎えになっておられます。日本最古の和歌集である「万葉集」の歌から飛鳥・奈良時代の生活情報を導き出し、それを用いて万葉集を読み説いて行くということで、非常に興味をそそられるお話がうかがえるであろうと期待をいたしております。皆様も日本が誇るべき古い歴史に思いを馳せて、ご講演をお聞き頂きたいと思えます。

今回のRYLAのテーマは「見つめよう!! 今、私達にできる事」となっております。このRYLAが終了するまでに、皆様は「自分には何が出来るだろうか?今自分がなすべきことは何か?」などについて答えが導き出せるように、貴重な3日間を過ごして下さいようお願い致しまして、私の挨拶と致します。



# 青少年奉仕部門 顧問挨拶

## 国際ロータリー第2660地区 青少年奉仕部門 顧問 **岡部 泰鑑**



皆様、こんにちは、国際ロータリー第2660地区青少年奉仕部門、担当顧問をしております岡部です。ゴールデンウィークの真只中、ロータリー青少年指導者養成プログラム (Rotary Youth Leadership Awards) 通称 R Y L A (ライラ) 初級に参加ご苦労さまです。ライラとは国際ロータリーが目指す、14才から30才までの次世代を担う青少年、今回参加されている貴方方が、社会のリーダーになっていただくためのプログラムです。目的項目は、

- ① リーダーシップの基本、リーダーシップとは何か
- ② 良きリーダーシップの倫理
- ③ 効果的なリーダーシップにおけるコミュニケーションスキルの重要性
- ④ 問題解決と対立管理
- ⑤ ロータリーとは何か、ロータリーは地域社会のために何を行なっているのかの理解
- ⑥ 自身と自尊心の育成
- ⑦ 地元の課題に地元の慣習にふさわしい方法で取り組みながら、地域社会と国際社会の一員となるための要素

これらを受け入れていただくプログラムです。

本日は基調講演に、奈良大学教授上野誠先生に、今回のテーマに因んだお話をいただきます。参加の皆様、上野先生のお話をしっかり聴いて心に留めていただき、今日から3日間の色々な体験を、今後の人生の糧としてほしいと思います。ここ数日、急に暑くなってまいりましたが、十分身体に留意し、怪我の無いように頑張ってください。

最後になりましたが、開催にあたり担当クラブ大東中央 田中正美会長、西垣文雄ライラ実行委員長、会員の皆様、西本健二地区青少年活動委員会委員長を始め各委員の方々のご苦労にお礼申し上げます。

それでは只今より3日間、よろしく願いいたします。





薬物乱用防止教育講師 **大内 啓子**

ロータリーの活動  
「ダメ。ゼッタイ。」

## 薬物乱用 防止教育

約25年程前、国が本格的に薬物に取り組み始めたと同時に、日本の将来を必ず担っていく大切な子供達を恐ろしい薬物から守ることに取り組み始め、その活動を通じ平成17年大東中央ロータリークラブの皆様から大きな支援を受けることになり10年になります。

子供たちに配られるパンフレットや今日お持ちしている薬物の標本などを寄贈していただき今もなお見守っていただいております。

近年、新聞紙上や多くのメディアが取り上げている薬物に関連する事件や事故には目を覆いたくなり、私たちのすぐそばに迫ってきている危険を感じます。

さて、薬物乱用は何故いけないかというと

1) 脳を犯されて身も心もメチャクチャになります。

2) 自分の意志ではやめられなくなります。

薬物乱用の最も恐ろしい特徴は依存性と耐性です。依存性は一回位なら大丈夫と思っても必ずまた使いたくなり次第に繰り返し使わずにいらなくなります。耐性は繰り返し使っているうちにそれまでの量では効き目がうすれて次第に量や回数が増える事です。

3) 薬物を乱用すると凶悪な事件を起こすようになります。

幻覚や妄想が現れ、自分が狙われていると思

込み殺人などの重大犯罪を起こす様になりまた薬物を手に入れるお金欲しさに恐喝や窃盗を繰り返し、お金のために密売や売春などの犯罪に手を染めるようになります。

4) 友人や家族を失ってしまいます。

薬物におぼれ人間関係の破壊によって友人や家族から離れ社会から孤立します。

以上のような経過を薬物乱用者は必ず通ります。

最近の日本での薬物問題の特徴を見てみますと

- 1) 覚せい剤が多い
- 2) 覚せい剤は再犯率が最も多い
- 3) 大麻の乱用は若者に多い  
(約5割が未成年から20代)
- 4) 向精神薬の乱用
- 5) 脱法ドラッグ(危険ドラッグ)の乱用

(公演当日はDVD[TRAP 罠] 放映)

薬物の種類と特徴 ( )内は別名

a) シンナー等有機溶剤 (アンパン)

現在は少なくなっていますが、乱用すると集中力が低下し無気力になり、特に大脳が委縮し、やめた後も二度と元には戻りません。大量に吸入すると呼吸中枢が麻痺して死に至ります。

b) 覚せい剤 (エス・スピード・アイス・シャブ)

近年密輸量が最も多く、その動向が懸念されている薬物で粉末を炙ったり飲み物に入れて飲んだりまた錠剤形のものも出回っております。作用としては神経を興奮させたり眠気や疲労感をなくします。薬の効果があうすれると脱力感、疲労感に襲われ、非常に依存性が強いので乱用を続け幻覚・妄想・錯乱状態になり人を傷つけたり殺人をおかしたり自殺に追い込まれたり、大量摂取により急性中毒を起こし死に至ることがあります。



### c) コカイン

(コークス・チャイナホワイト・ジャンク)

覚せい剤と同じような症状が出ますが、皮膚の中に虫が這いまわっているような感覚になり針で突いたり傷つけたりして虫を追い出そうとします。大量摂取で呼吸困難を起こし死に至ります。

### d) バルビツール誘導體

(ブルース・ピンクレディーズ・ピンク・イエローズ)

いわゆる睡眠薬です。ほとんどが医薬品として医師の指導によって服用しなければならないのですが、乱用すると判断力が鈍くなり歩行が困難になり心身の障害を引き起こします。

### e) アヘン・ヘロイン

(ペー・チャイナホワイト・ジャンク)

両方とも原料はケシでアヘンは乱用すると強い陶酔感を覚え依存性が強く慢性的な使用で脱力感からやがて精神錯乱を伴って衰弱していきます。ヘロインはアヘンからつくられ神経を抑制する作用があり強い陶酔感があるので薬が忘れられなくなり繰り返し使うことになり2~3時間毎につかわないと全身の筋肉が痛み、震え嘔吐、失神などの禁断症状がでるので量が増え呼吸困難、死に至ります。

### f) 大麻(マリファナ・ハッパ・グラス・チョコ)

一時随分紙上を賑わした薬物で、気分がハイになる一方視覚・聴覚・味覚・触覚がバラバラになるため暴力をふるったり幻覚・幻聴がでできます。

### g) LSD(アシッド・フェニックス・ドラゴン)

合成麻薬の一つでキャラクターの書いた紙に浸みこませたり、カプセル、錠剤、ゼラチンなどの形で乱用され非常に強い幻覚作用があり、形が変形して見えスタンドグラスが襲ってきたり物の大きさがとてつもなく大きく見えたりします。

### h) 合成麻薬 MDMA

(エクスタシー・エンゼルダスト)

覚せい剤とよく似た化学構造式をもっていて作用もよく似ています。錠剤はいろいろな色や大きさがあり、キャラクターの絵が描かれたりして服用するのに抵抗感がないよう工夫されています。作用は視覚・聴覚を変化させ不安・不眠を招き精神錯乱、記憶障害などを引き起こします。

この他にもマジックマッシュルームやケタミンなどがあり死亡事故が多発して取り締まりが厳しくなっています。

現在最も注目されている脱法ドラッグ(最近、危険ドラッグと命名)とは薬物とよく似た化学構造式を持ち作用もよく似た化学物質をハーブに吹き付けたり浸みこませたりし、法の網をすりぬけ、より強

い作用を持たせたものが販売されています。今、取締りはたちごつこと云われており、いろいろな事件や事故を起こし毎日のように報道されています。

インターネットや店頭で1300種類もの脱法ドラッグが安価で売られ、若者の間で広がっています。

### 日本政府の取り組みと目標

平成25年8月第4次薬物乱用防止5ヶ年戦略を掲げ5つつの目標を立てました。

- 1) 青少年・家庭及び地域社会に対する啓発強化と規範意識向上による薬物乱用未然防止の推進
- 2) 薬物乱用者に対する治療、社会復帰の支援及びその家族への支援の充実強化による再乱用防止の徹底
- 3) 薬物密売組織の壊滅、末端乱用者に対する取締の徹底及び多様化する乱用薬物に関する監視指導の強化
- 4) 水際対策の徹底による薬物の国内流入の阻止
- 5) 薬物密輸阻止に向けた国際的な連携、協力の推進

取り組み方、考え方は様々です。私は一人一人の役割分担があると思っています。昔、籠に乗る人担ぐ人、そのまた籠を作る人、あなたはどの人ですか?とよく言われました。また、金子美鈴さんの言葉に「見えないものでもあるんだよ」これは心の大切さを教えているのだと思います。

薬物は今もっと身近です。

この度のテーマ「見つめよう 今 私達にできる事」はこれからの日本を背負って立つ若い皆様にとって一番大切な素晴らしいテーマだと思っています。

若いパワーと奉仕の精神で立派なロータリークラブの一員になられることを願って講演を終わりたいと思います。

本日はありがとうございました





# Group report

## A TEAM

大東中央ロータリークラブ

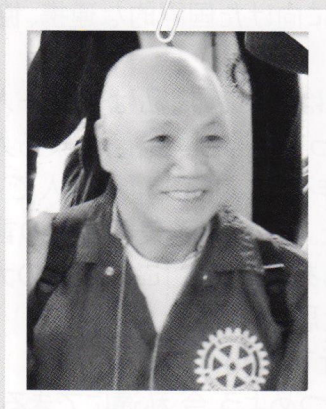
ロータリーパパ **川西 津音夫**



ロータリーパパとして、8名のチームに参加させていただきました。外国人2名(エジプト・マレーシア)女性3名(学生)男性3名(学生2名 社会人1名) 彼らと3日間を共に出来たことを嬉しく、幸せな時間であったと思います。若い人々の中にある、指導者としての資質を啓発するとともに、青少年指導者としての知識と技術の向上を目的とするライラの神髄を垣間見たように思います。基本的には、受講生が主体的・自主的に活動できるように『見守る』に徹しました。そして、若者たちに何かを得てもらおうと真剣に取り組み、ロータリーの事、私自身の人生経験、そして現在の仕事に至るまでの苦労話などをお話させて頂きました。きっと若者たちの今後の人生において通じるものがあると思います。

リーダーシップを取るにあたり、チームワークでの効果の大きさ。目的、目標を決めて戦略的に練り、各自分担を決める。そしてコミュニケーションの重要性を覚えたと思います。

最後にライラという貴重な体験をさせて頂いた事に感謝申し上げます。



大東中央ロータリークラブ

ロータリーパパ **宮城 康夫**

ロータリーの会員になって半年しか経ってなくて、ロータリーの活動を詳しく理解していない私でしたが、自分自身の勉強のつもりでロータリーパパとして参加しました。

参加して当日は、何をしたらいいかも理解できず、チームライラの動きを後追いし理解するのがやっとでしたが、チームライラの指導力と運営進行がよく組織化されていて、自分自身、次第に活動の中へ積極的に参加することができました。

毎日の医療の仕事以外にエネルギッシュな若者達と一体となって考え、行動し、体験できた事は、彼らからたくさんのエネルギーをもらうことができました。ライラの後半になると、時に我を忘れて若者達と真剣に競い合ったりもしました。振り返ってみると、とても楽しい3日間でした。参加した皆さんにも、ライラの活動が人生の一助になっていただけたら幸甚です。





## B TEAM

大東中央ロータリークラブ

ロータリーママ

岩本 静江



### 8名の受講生のママをお引き受けして

男性5名(スペイン1名・中国1名)女性3名 年齢18歳

受講の動機はとの問いに、親に言われた、社長に勧められたと様々でした。しかし、彼等若者と過ごした3日間は、私にとって、とても有意義で素晴らしい日々でした。8名がそれぞれ立場は異なりますが、しっかりとした夢、目標を持っているのを聞き、とても頼もしく感じました。

1日目 夕食 テーブル・マナーの講習及び挨拶の礼の説明(真・行・草)

2日目 貿易ゲーム 教えられること多々ありました。

野外センターでの自炊、昼食、皆さん手早くとても美味しかった。

### ロータリーママとの座談会

皆さんの夢・目標など聞きながら、人生の先輩としての考えなども吐露しながら楽しく意見の交換ができたように思う。3日目 グループ発表 我が3組が簡潔でよかった。他のグループの発表を聞かせてもらい、皆さんがとてもライラを楽しんで下った様子が良くわかりました。受講生の見送りのバスでJR住道駅までお供しました。とても感動的で胸が熱くなりました。



大東中央ロータリークラブ

ロータリーママ

大和田 雅江

5月4日(日)、5月5日(月)、5月6日(火)の3日間、8人(男性5人・女性3人、その内スペイン人が1人、中国人が1人)の受講生と共に過ごしました。2日目の野外でのゲーム、自炊は残念ながら雨でしたがみんなでおいしい食事をいただきました。

ロータリーママとしての心構えは、参加者の主体性や自主性を引き出す、人生の先輩としてアドバイスをし、その活動を「見守る」ことが重要。答えを与えてしまわない・・・

十分な役割を果たせたかどうかは疑問ですが、「春のライラ」で日頃忘れていた若者たちとの交流、議論、会話をする事で私自身むしろ学ぶことが多かったように思えます。我がロータリークラブは会員28名で、当初はライラを受けることをためらいましたが、ライラチームのリーダーのもとに、クラブ会員みんながそれぞれの時間と体力を使ってひとつにまとまった取り組みであったように思えます、2015年クラブ創立20年を迎えるにあたってさらに結束したように思います。“いまどきの若者は”などと世間では言われていますが、今どきの若者に将来を託してもいいかな…とあらためて新しい勇気をもたらしたように思います。





# Group report



大東中央ロータリークラブ

ロータリーママ **糸川 千恵子**



東坂大東市長にご挨拶をいただき、福家がバナーはじめ多数のロータリアン、チームライラとで春のライラが始まりました。まず、一番良かったのは、大東中央ロータリークラブの例会場で、普段から使い慣れています阪奈ホテルでの開催だった事です。最初とても消極的だったチームが、次々情報がかわる貿易ゲームの下位という不名誉な現実から抜け出し、全員一丸となって取り組み、素晴らしい結果に変化していきました。

私も参加し、何と人の話をしっかり理解していない自分を再発見し、とても勉強になりました。青年達と色々な質問に答えたり、経験を話し、少しでも後々役にたってくれたらと思いました。彼等が秋の上級ライラを受講される事を望みます。身体を動かす方のプログラムをこなしてくれた北口ロータリーママと、春のライラの準備と成功させた皆様に感謝致します。



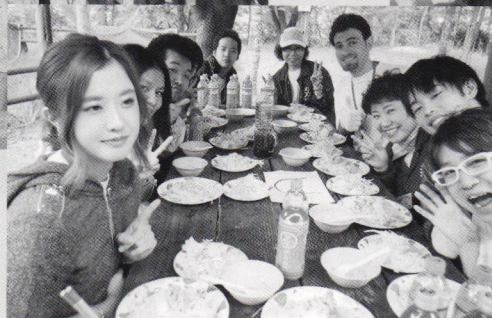
大東中央ロータリークラブ

ロータリーママ **北口 千恵子**

ロータリーママとして参加させて頂いたライラの3日間は、私にとって大変貴重な体験となりました。Cグループ8名の子供達は、社会人、学生、そして外国籍の人で、なんとなく遠慮がちで大人しく、チームのコミュニケーションが充分に取れていない中での貿易ゲームは、やはり残念な結果に終わり、この先、どう見守っていけばよいのかと心配になりましたが、自炊、PAと進むにつれ、それぞれ一人一人が力を合わせようと努力しているのがみえ、私もチームの一員として共に楽しませて

頂きました。3日目のグループ発表の準備をする頃には、皆、本音でじっくり話し合いました。自分自身を見つめ直し、仲間の事も理解する事で、それぞれの個性を活かした素晴らしい発表ができた、心から感動し、うれしく思いました。

一日一日成長していく子供達をみながら、この2泊3日で、何か「気づき」を得てくれたらと真剣に取り組んできました。結果、私も多くの事を勉強させてもらいました。ありがとうございました。

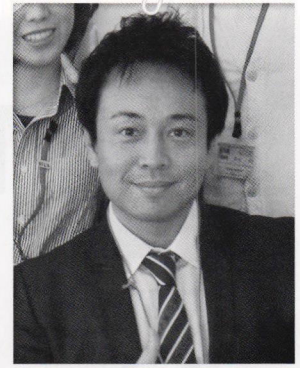




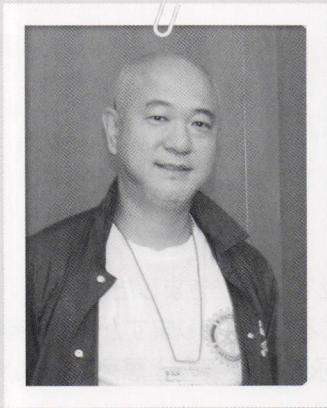
## D TEAM

大東中央ロータリークラブ

ロータリーパパ 奥田 周一郎



最初にロータリーパパの依頼が来たときには正直、時間・肉体の拘束など断る材料ばかりを考えてもみましたが、最終的にはなかなか経験出来ないことも事実であり受けさせていただくこととなりました。初めは状況が把握できないこともありましたが、やっているうちに習うより慣れよで行動に移すことで状況の把握、そして学生たち内からのリーダーの出現等を身を以て体験させていただきました。ロータリーパパの立ち位置はあくまでも学生たちを外から見守るという立場ではありましたが、必要があれば彼ら達よりかは幾分多くの経験をしている立場としてアドバイスや助言をさせていただく事もありました。このロータリーパパと言う立場からでも本当にたくさんの気付き学びがありました。これは経験する以外にない収穫だと確信しております。生涯勉強・行動こそ真実と言う気付きを与えられた本当に素晴らしい機会でした。



大東中央ロータリークラブ

ロータリーパパ 古川 真照

私の班は日本、カンボジア、モンゴルの若者達です。ライラの中で最も重要な役目であるロータリーパパとして、この三日間、皆さんがリーダーと成るべく魅力のある人格形成に結びつく指導が出来るか、挑戦が始まった!自己紹介するもまだまだ、硬い!アイスブレイクでは坊主頭も一役!

この班には留学生が二人、一人は、カンボジアからまだ来日して2ヶ月のNorn Soreimean君、彼の漢字を入れた文の素晴らしさにビックリ、工学学博士に成りたいと、生き生きとした笑顔が印象的でした。

もう一人は、モンゴルからの留学生でTumendelger君、彼はモンゴルと日本との間の貿易システムが余り良く無いので、日本で勉強をして変えて行きたいと、凄いい志しを持つ青年、その顔は満面の笑みでした。

日本人の方達は、笑顔は有る程度有るものの、日本人特有の遠慮で控えめなところが出でしまい打ち解ける迄少し時間がかかりそうに見えました。

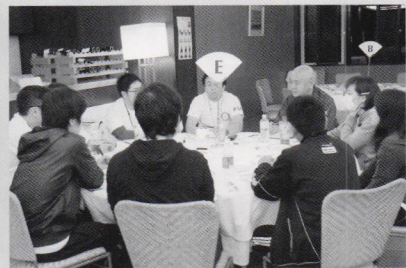
「ライラ」の卓越した様々なカリキュラムに私達ものめり込み、何時の間にか、皆と仲良しに!

寝食を共にした僅か三日間では有りましたが互いに助け合う心が自然と出て来て、更に中谷君のリーダーシップの元、友情の和が広がって笑顔に華が、咲いていました。米山梅吉氏の、志の意味が僅かに理解出来た様な気がしました、世界中の人々が手を取り合い、知恵を分け合い、学び、体で経験することこそ人々を繋ぐ大いなる学びで有り、ロータリアンが目指す学びで有ると実感した次第で有ります!

ライラ終了後も中谷君が幹事と成り、6月5日土曜日に班のメンバーが集まり、打ち上げ成らぬ食事会がおこなわれ、緊張も無く恋愛話等で大変盛り上がり、皆が古川パパ、奥田パパと呼んで下さり、何だか本当のパパになった気分、ロータリアン冥利でした。年末には忘年会もするとの事、これから一生の御付き合いをする事等を、約束!何か相談事があった時はフェイスブック(FB)で、交流しようと全員の繋がりを見ました。

ライラの体験のご縁に感謝し今後ともロータリアンとして、胸を張って精進して参りたいと、思う次第で有ります。

感謝!感謝! 合掌



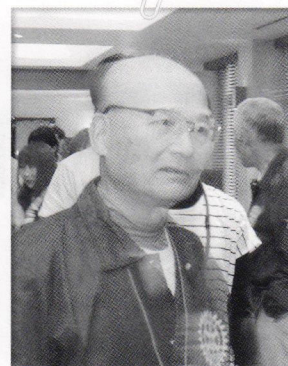


# Group report



大東中央ロータリークラブ

ロータリーパパ 峠 松次



私の子どもはすでに40歳を越えて社会人ですが、9歳から24歳までの孫がおります。私は今回初めてのライラのような行事に参加致しましたが、次世代を担う若者達がこのような行事に参加したり、ローターアクトに加入して広く社会と係ることで世界に目を向けて活動できる人になってくれれば良いなと思いました。このような経験はその人の進む道を左右することかも知れません。そして私たちロータリアンも単にロータリアンで終わらず、この組織を通じて幅広い奉仕の精神を身につけ、少しでも前向きに生きられれば良いのでは、と思いました。



大東中央ロータリークラブ

ロータリーパパ 荒金 正之

この度、春のライラにおいてロータリーパパを経験させていただきました。巷では「近頃の若い者は・・・」などと言う言葉を耳にすることもありますが、参加者の話に耳を傾け、行動を共にしていると、日本は未来永劫に安泰だと思えるくらいのパワーと情熱に圧倒された3日間でした。

このような素晴らしい経験をさせていただいた事に、地区担当委員会の皆様、チームライラの皆様、参加者の皆様、大東中央ロータリークラブライラ実行委員会の皆様並びに関係各位に心から感謝いたします。





### 2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

1 今回のRYLAに参加して一番印象に残っていることは何ですか。

PAのスパイダーゲーム

2 今回のRYLAに参加して気付きが多く、学びにつながったプログラムは？  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えて下さい。

1日目・基調講演

2日目 (貿易ゲーム)

・自炊

・ロータリーパパママ座談会

3日目・ディスカッション

・オリエンテーション、チームビルディング

・PAプログラム

・講演(薬物について)

・振り返り、まとめ

理由

3日ゲームをやったから、とても勉強になりました。今のグループのゲームをまけたんです  
これから、まわりの世界をもっと見るようになります。

3 今回のRYLAに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えて下さい。

・事前連絡

とてもやくにたつきました。私に個人メールは送っていただけなかったので。

・当日のプログラム

プログラムが結構うまくなってきました。

・当日の運営

運営が結構よかったです。

・その他

4 RYLAに参加した感想

日本の文化をもっと知るようになり、また新しい友達を作りました。

5 今後、上級RYLAに参加したいと思いますか？

参加したい

参加したくない

よろしければ、お名前のご記入をお願いします。

氏名

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。

### 2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

1 今回のRYLAに参加して一番印象に残っていることは何ですか。

PAのスパイダーゲーム

2 今回のRYLAに参加して気付きが多く、学びにつながったプログラムは？  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えて下さい。

1日目・基調講演

2日目 (貿易ゲーム)

・自炊

・ロータリーパパママ座談会

3日目・ディスカッション

・オリエンテーション、チームビルディング

・PAプログラム

・講演(薬物について)

・振り返り、まとめ

理由

3日ゲームをやったから、とても勉強になりました。今のグループのゲームをまけたんです  
これから、まわりの世界をもっと見るようになります。

3 今回のRYLAに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えて下さい。

・事前連絡

とてもやくにたつきました。私に個人メールは送っていただけなかったので。

・当日のプログラム

プログラムが結構うまくなってきました。

・当日の運営

運営が結構よかったです。

・その他

4 RYLAに参加した感想

日本の文化をもっと知るようになり、また新しい友達を作りました。

5 今後、上級RYLAに参加したいと思いますか？

参加したい

参加したくない

よろしければ、お名前のご記入をお願いします。

氏名

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。

### 2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

1 今回のRYLAに参加して一番印象に残っていることは何ですか。

PAのスパイダーゲーム

2 今回のRYLAに参加して気付きが多く、学びにつながったプログラムは？  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えて下さい。

1日目・基調講演

2日目 (貿易ゲーム)

・自炊

・ロータリーパパママ座談会

3日目・ディスカッション

・オリエンテーション、チームビルディング

・PAプログラム

・講演(薬物について)

・振り返り、まとめ

理由

3日ゲームをやったから、とても勉強になりました。今のグループのゲームをまけたんです  
これから、まわりの世界をもっと見るようになります。

3 今回のRYLAに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えて下さい。

・事前連絡

とてもやくにたつきました。私に個人メールは送っていただけなかったので。

・当日のプログラム

プログラムが結構うまくなってきました。

・当日の運営

運営が結構よかったです。

・その他

4 RYLAに参加した感想

日本の文化をもっと知るようになり、また新しい友達を作りました。

5 今後、上級RYLAに参加したいと思いますか？

参加したい

参加したくない

よろしければ、お名前のご記入をお願いします。

氏名

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。

### 2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

1 今回のRYLAに参加して一番印象に残っていることは何ですか。

PAのスパイダーゲーム

2 今回のRYLAに参加して気付きが多く、学びにつながったプログラムは？  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えて下さい。

1日目・基調講演

2日目 (貿易ゲーム)

・自炊

・ロータリーパパママ座談会

3日目・ディスカッション

・オリエンテーション、チームビルディング

・PAプログラム

・講演(薬物について)

・振り返り、まとめ

理由

3日ゲームをやったから、とても勉強になりました。今のグループのゲームをまけたんです  
これから、まわりの世界をもっと見るようになります。

3 今回のRYLAに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えて下さい。

・事前連絡

とてもやくにたつきました。私に個人メールは送っていただけなかったので。

・当日のプログラム

プログラムが結構うまくなってきました。

・当日の運営

運営が結構よかったです。

・その他

4 RYLAに参加した感想

日本の文化をもっと知るようになり、また新しい友達を作りました。

5 今後、上級RYLAに参加したいと思いますか？

参加したい

参加したくない

よろしければ、お名前のご記入をお願いします。

氏名

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。



2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

- 1 今回のRYLAIに参加して一番印象に残っていることは何ですか。  
全体的印象強くて締められず。
- 2 今回のRYLAIに参加して気付きが多く、学びにつながったプログラムは?  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えて下さい。

- 1日目・基調講演
- 2日目・貿易ゲーム  
・自炊
- 3日目・ディスカッション  
・オリエンテーション、チームビルディング  
・PAプログラム  
・講演(薬物について)

理由 簡単なゲームと思っていたが、戦略によって差が大きくなり、発展途上国など世界の状況が小さな会議室で起きている面白かった。

- 3 今回のRYLAIに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えて下さい。

- ・事前連絡  
ヒキにナシ。
- ・当日のプログラム  
とても楽しいプログラムでした。
- ・当日の運営  
担当の方に聞いたお悩みが解決した。
- ・その他

4 RYLAIに参加した感想  
「リゲーション」の考え方が変わった。  
いつも偉大な「リゲーション」の考え方があった。

- 5 今後、上級RYLAIに参加したいと思いますか?  
参加したい
- よろしければ、お名前のご記入をお願いします。
- 氏名 \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡し下さい。

2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

- 1 今回のRYLAIに参加して一番印象に残っていることは何ですか。  
活動の後の振り返り
- 2 今回のRYLAIに参加して気付きが多く、学びにつながったプログラムは?  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えて下さい。

- 1日目・基調講演
- 2日目・貿易ゲーム  
・自炊
- 3日目・ディスカッション  
・オリエンテーション、チームビルディング  
・PAプログラム  
・講演(薬物について)

理由 各活動をしながら、チーム活動も自分のことなんだんわかるようになりました。ママ万にいろいろ重要なことを教えていただきました。

- 3 今回のRYLAIに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えて下さい。

- ・事前連絡  
イベントのプログラムはぜんぜん書いてありませんでした。
- ・当日のプログラム
- ・当日の運営  
よくできました
- ・その他

4 RYLAIに参加した感想  
参加前どんな活動かよく知らなくて緊張しました。でも、いろいろ活動をやったり、友達もできました。したのはよかったです。本当に勉強になりました。

- 5 今後、上級RYLAIに参加したいと思いますか?  
参加したい
- よろしければ、お名前のご記入をお願いします。
- 氏名 \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。

2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

- 1 今回のRYLAIに参加して一番印象に残っていることは何ですか。  
チーム内、外でのコミュニケーション
- 2 今回のRYLAIに参加して気付きが多く、学びにつながったプログラムは?  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えて下さい。

- 1日目・基調講演
- 2日目・貿易ゲーム  
・自炊
- 3日目・ディスカッション  
・オリエンテーション、チームビルディング  
・PAプログラム  
・講演(薬物について)

理由 貿易ゲームは、チームで勝つために何よりどうすれば良いかを考えました。自炊では、貿易ゲームでの失敗、問題点を生かして、非常にスムーズに、おいしいご飯が作ることができました。座談会では、自分たちより何倍も長い人生を歩んでくれたママの方から、様々なアドバイスを頂き、有意義な時間を過ごすことができました。

- 3 今回のRYLAIに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えて下さい。

- ・事前連絡  
事前(少)でもいろいろ研修があるのを知りたかった。
- ・当日のプログラム  
楽(学習)なことであり、とても良かった。
- ・当日の運営  
連絡がとれずおり受講生として、不安がありました。
- ・その他  
特になし。

4 RYLAIに参加した感想  
初年度は自己紹介や自己紹介、全員で仲良く話すことができました。  
オリエンテーション等に参加し、参加してとても良かった。とても思い出深い。

- 5 今後、上級RYLAIに参加したいと思いますか?  
参加したい
- よろしければ、お名前のご記入をお願いします。
- 氏名 \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。

2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

- 1 今回のRYLAIに参加して一番印象に残っていることは何ですか。  
PAプログラム: チームの心が一つになり、一体感を持って課題に取り組めたことが、強く印象に残っています。
- 2 今回のRYLAIに参加して気付きが多く、学びにつながったプログラムは?  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えて下さい。

- 1日目・基調講演
- 2日目・貿易ゲーム  
・自炊
- 3日目・ディスカッション  
・オリエンテーション、チームビルディング  
・PAプログラム  
・講演(薬物について)

理由 貿易ゲームは、チームで勝つために何よりどうすれば良いかを考えました。自炊では、貿易ゲームでの失敗、問題点を生かして、非常にスムーズに、おいしいご飯が作ることができました。座談会では、自分たちより何倍も長い人生を歩んでくれたママの方から、様々なアドバイスを頂き、有意義な時間を過ごすことができました。

- 3 今回のRYLAIに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えて下さい。

- ・事前連絡  
郵送された、本プログラムのしおりで、タイムスケジュールや活動内容について書かれていたのが、少し不安でした。
- ・当日のプログラム  
プログラムの内容は、すべて楽しんで良かったです!
- ・当日の運営  
連絡の伝達(今後のスケジュール等)と、チームの方で話せる際、少し声のトーンが聞こえなかったのがありました。
- ・その他

4 RYLAIに参加した感想  
とてもたくさんの刺激を受け、有意義に過ごすことができました!

- 5 今後、上級RYLAIに参加したいと思いますか?  
参加したい
- よろしければ、お名前のご記入をお願いします。
- 氏名 \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。





2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

- 1 今回のRYLAIに参加して一番印象に残っていることは何ですか。  
・ 天気が残念でした。
- 2 今回のRYLAIに参加して気が付きが多く、学びにつながったプログラムは？  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えてください。

- 1日目・基調講演
- 2日目・貿易ゲーム
- 3日目・ディスカッション
- ・オリエンテーション、チームビルディング
- ・PAプログラム
- ・講演(薬物について)
- ・振り返り、まとめ

理由  
・基調講演: 未来を担って何をすべきか。 PA: 目的意識が大切だと感じたのは意外なところ。  
・オリエンテーション: 自分自身について改めて考える機会があった。  
・貿易ゲーム: 貿易の仕組みがわかり、国際貿易の重要性を感じた。  
・ディスカッション: 自分自身の考えを他の人と共有し、視野が広がった。

- 3 今回のRYLAIに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えてください。

・事前連絡  
・当日のプログラム  
・当日の運営  
・その他

4 RYLAIに参加した感想  
自分自身の足りない部分が見えたので、すごく良い経験になりました。

- 5 今後、上級RYLAIに参加したいと思いますか？  
 参加したい  参加したくない

よろしければ、お名前のご記入をお願いします。  
氏名 \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。



2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

- 1 今回のRYLAIに参加して一番印象に残っていることは何ですか。  
チームビルディング ゲーム後に反省することができた。
- 2 今回のRYLAIに参加して気が付きが多く、学びにつながったプログラムは？  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えてください。

- 1日目・基調講演
- 2日目・貿易ゲーム
- 3日目・ディスカッション
- ・オリエンテーション、チームビルディング
- ・PAプログラム
- ・講演(薬物について)
- ・振り返り、まとめ

理由  
・自分自身チームで何をすべきか、何をすべきかを学ぶことができた。  
・社会のリーダーとしての役割を学ぶことができた。  
・ディスカッション: 自分自身の考えを他の人と共有し、視野が広がった。

- 3 今回のRYLAIに参加して、運営やプログラムなどについて気になったことを教えてください。

・当日のプログラム

・当日の運営

・その他

4 RYLAIに参加した感想  
船の友達をできて、チーム力は外国人の力のおかげで高くなった。

- 5 今後、上級RYLAIに参加したいと思いますか？  
 参加したい  参加したくない

よろしければ、お名前のご記入をお願いします。  
氏名 \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。



2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

- 1 今回のRYLAIに参加して一番印象に残っていることは何ですか。  
2日目の麻薬のお話
- 2 今回のRYLAIに参加して気が付きが多く、学びにつながったプログラムは？  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えてください。

- 1日目・基調講演
- 2日目・貿易ゲーム
- 3日目・ディスカッション
- ・オリエンテーション、チームビルディング
- ・PAプログラム
- ・講演(薬物について)
- ・振り返り、まとめ

理由  
緊張ばかりで思いがけない基調講演は、場の雰囲気を感じさせてくれて、楽しいお話で RYLAI が楽しくなりました。貿易ゲームは、貴重なお話を聞くことができて、大変勉強になりました。ディスカッションの人生経験は、色んなお話を聞くことができて、大変勉強になりました。ディスカッションの人生経験は、色んなお話を聞くことができて、大変勉強になりました。

・事前連絡

・当日のプログラム

・当日の運営

・その他

4 RYLAIに参加した感想  
初めて RYLAI に参加させてもらっていて、外国人の力やゲストの方のサポートのおかげで、とても良い経験ができました。貴重なお話を聞くことができて、大変勉強になりました。ディスカッションの人生経験は、色んなお話を聞くことができて、大変勉強になりました。

- 5 今後、上級RYLAIに参加したいと思いますか？  
 参加したい  参加したくない

よろしければ、お名前のご記入をお願いします。  
氏名 \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。

2013-14年度 春のライラ 受講生向けアンケート

- 1 今回のRYLAIに参加して一番印象に残っていることは何ですか。  
2日目の貿易ゲーム
- 2 今回のRYLAIに参加して気が付きが多く、学びにつながったプログラムは？  
プログラム名に○をつけて下さい(複数回答可)。また同時に、理由も教えてください。

- 1日目・基調講演
- 2日目・貿易ゲーム
- 3日目・ディスカッション
- ・オリエンテーション、チームビルディング
- ・PAプログラム
- ・講演(薬物について)
- ・振り返り、まとめ

理由  
・貿易ゲーム: 役割分担が明確で、チームワークが大切だと学んだ。  
・ディスカッション: 自分自身の考えを他の人と共有し、視野が広がった。  
・事前連絡: 当日のプログラムについて事前に確認することができた。

・当日のプログラム

・当日の運営

・その他

4 RYLAIに参加した感想  
船の友達をできて、チーム力は外国人の力のおかげで高くなった。

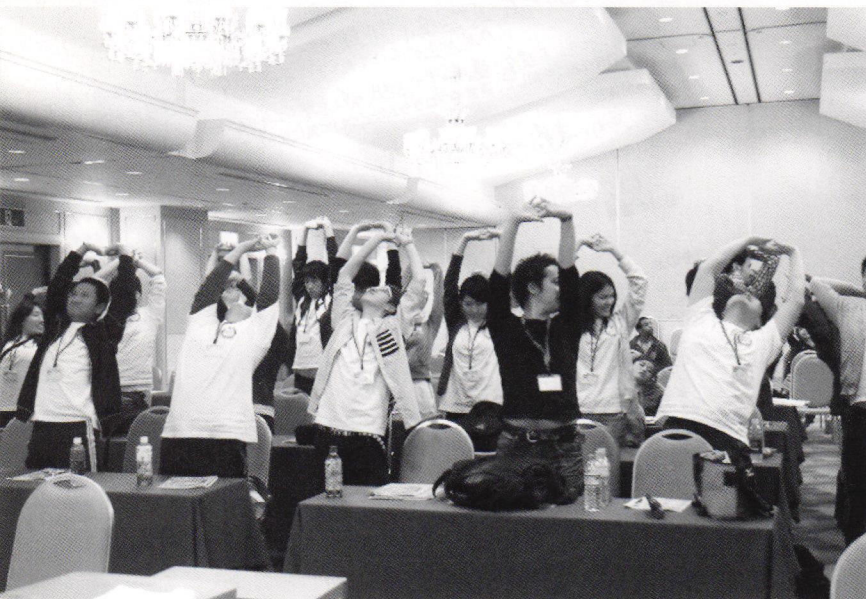
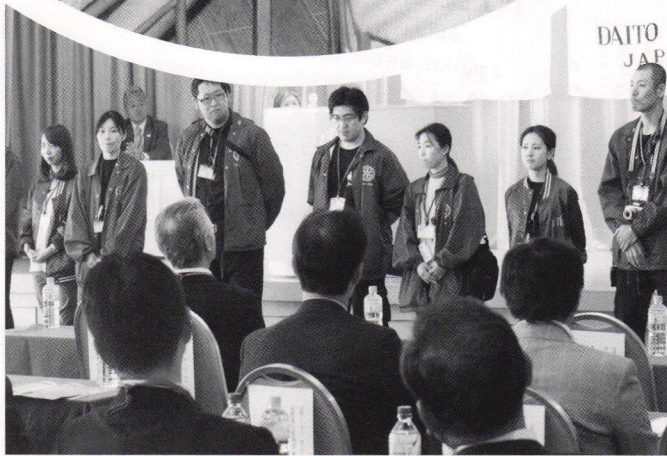
- 5 今後、上級RYLAIに参加したいと思いますか？  
 参加したい  参加したくない

よろしければ、お名前のご記入をお願いします。  
氏名 \_\_\_\_\_

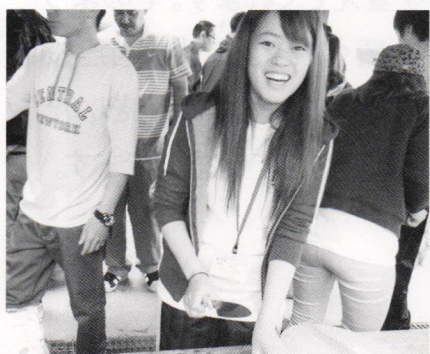
ご協力ありがとうございました。  
記入後は、お近くのチームライラにお渡しください。



# Photo report 📷









# 閉講式 挨拶

国際ロータリー第2660地区  
ガバナーエレクト

泉 博朗



皆様、2泊3日の研修、ご苦労様でした。開講式の時、上野先生があなた方のことを素晴らしい表現をされました。それは、「未来からの留学生」と言われました。今回は皆様が、10年後、20年後の世界、それは皆様が思い描く未来の世界ですが、それを実現するために、その未来にあるべき姿を学んでいただき、10年、20年かけて、皆様が思い描く未来に帰っていくのです。私たちロータリーは多くの青少年奉仕活動を行っています。いまも、ハーバード大学などにロータリー財団学友として、留学を支援しています。私たちの地区ではありませんが、国連高等弁務官の緒方貞子さんもロータリーの支援で留学した方です。もちろん、緒方さんご自身の力ではありますが、そのキッカケをロータリーは作ったと思っております。また、大阪地区だけで年間30名近くの海外からの留学生を支援しております。なぜ、私たちロータリーはこのようなことをしているのでしょうか、私たちは、20年後は現場を離れています、50年後は確実に存在しません。すでに100歳を超えているからです。つまり、あなた方に、未来の日本を、世界を託さなければならないからです。

アメリカの心理学者が、20歳から35歳までの間に人生の重要な事柄の85%の出発点があると言っていました。20歳からの過ごし

方が人生に大きく影響するということです。ではどのように過ごせばいいのでしょうか、それは、自己投資ということです。留学をすとか、お金をかけるのも方法ですが、今回の様に、自分の時間を勉強にかける、連休に遊ぶのもいいですが、キッカケはなんであれ、この3日間の経験の結果は確実に皆さんに残っています。今、日本の若者は世界に羽ばたいています、フィギュアスケートだけではなく、卓球でも銀メダルを取りました、体操、サッカーなどスポーツだけでなくピアノ、バイオリンなど多くの日本の若者が活躍しています。上野先生のご講演の中で日本人は目的、いわゆるターゲットが決まれば大変強くなるというお話をされました。身近な目標を決めるのもいい方法でしょう。私はお若い方々にいつも話していることがあります。それは一瞬の出会いが人生を変えるということです。すでに目標を持って進んでいる方はその目標に邁進してください。目標が定まっていない方、途中で迷ったり、困ったりしている方、多くの出会いが人生を変えてくれます。そのような出会いの場に身を置くことは有効な自己投資になります。今後の皆様の活躍に期待をいたしまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。



# 委員長 講評

国際ロータリー第2660地区  
青少年活動委員会 委員長

西本 健二



受講生の皆様及びロータリーパパ・ママをはじめとするロータリアンの皆様あつという間の3日間だったという気がしますがいかがでしょうか?今回のライラの所感を申し述べさせていただきます。

「見つめよう!!今、私達にできる事」このテーマのもと今回のライラは行われたのですが、このテーマには今回のライラを通して自分たちの持つ問題点、課題などの現状を改めて認識し(見つめよう)明日から職場や学校ですぐに実践できる事に気付いていただき(今、私達にできる事)素晴らしいリーダーになっていただきたいとの大東中央RCさんの思いが込められた素晴らしいテーマだと思います。このテーマのもと行われました3日間を振り返ってみたいと思います。初日皆様は住道駅からバスで会場に来られたわけですが、まずこのホテル阪奈の立派な建物に驚かれこれからの3日間への期待を膨らませた事と思います。

開校式に続いて行われた奈良大学の上野誠教授による基調講演ですが、ユーモラスな話の中にも心に残る言葉が沢山有り、単なる万葉の話ではなくこのライラにふさわしいお話であったように思います。基調講演の後、今回のライラのディレクターであるチームライラのジョン・ウォンジさんによるアイスブレイキングが行われましたが、冒頭彼女の故郷である韓国であつ

た船の沈没事故に触れ、リーダーシップの存在があれば多くの命を救えたのにと声を詰ませ語りかけました。これから研修を受ける受講生の皆様も思いを新たにしました事でしょう。

2日目はあいにくの雨でしたが午前には貿易ゲームを行い、午後は頭と体を目一杯使うプロジェクトアドベンチャーを行いました。これらを通して受講生の皆様はチームワーク、リーダーシップ、目標設定など様々な気づきがあった事でしょう。

また大内啓子先生による「薬物の話」では薬物の怖さを知るとともにロータリークラブがどのような活動を行っているのかその一端を受講生に理解してもらうためにも良いプログラムでした。ロータリーパパママとの座談会は受講生のみならず共に語り合っていたいただいたロータリアンの皆様にとっても良い機会であったと思います。

こうして今回のライラを終え受講生の皆様は多くのものを得られた事と思いますが、その中の一つに友情があると思います。どうかセミナーが終わっても友情の輪を大切にしてください。

さてこうして所感を述べている私も仕事や人間関係、ロータリー活動においてもいろいろな矛盾や課題を抱えて生きています。そんな私に上野先生が講演の最後におっしゃった言葉が強く印象に残っております。



「どんな社会も矛盾を抱えるが、主体的に取り組む意思がなければ歴史を勉強する意味がない」自らが主体となって物事に取り組まなければならないとの思いを新たにされた次第です。受講生の皆様も場合によっては今回のテーマの「私達」を「私」と置き換えてより一人称で物事に取り組んでいただきたいと思います。

当2660地区では春に初級ライラ、秋に上級ライラを行っております。本日初級ライラを修了された皆様には上級ライラへの受講資格が生まれます。さらには上級ライラを修了いたしますと、今回のライラのプログラムを運営したチームライラになる資格も生まれます。また上級ライラを修了しますと世界中から優秀な若者が集まる国際ライラへの派遣の道も生まれます。このように当地区の青少年指導者育成プログラムは今回で終わる事なく継続的にリーダーシップを学んでいけるシステムになっています。どうかこの秋の上級ライラも受講してくださいませよう願いたします。

最後になりましたが今回のライラ実施に当たり素晴らしい施設を提供していただいたホテル阪奈様、地区青少年活動委員の皆様、チームライラの皆様、そして何よりも1年以上前から準備を進めていただきましたホストクラブである田中正美会長、西垣文雄実行委員長をはじめとする大東中央RCの皆様へ深く感謝申し上げます。以上今回のライラの所見とさせていただきます。ありがとうございます。



# 閉講の辞

国際ロータリー第2660地区  
大東中央ロータリークラブ  
会長

田中 正美



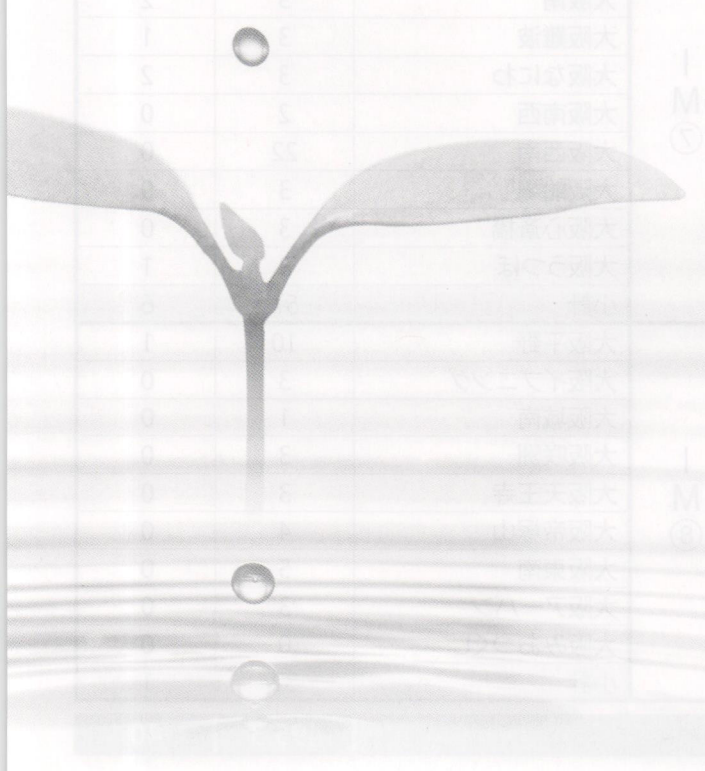
受講生の皆様、地区委員の皆様、チームライラの皆様、そしてロータリーパパ・ママの皆様、そして、この春のライラにかかわった全ての皆様、3日間ご苦労様でした。無事、ケガも無く全てのカリキュラムを只今終えることができました。本当に、本当にお疲れ様でした。

又、ご登録をいただきましたり、受講生を送って下さいました各クラブのロータリアンの皆様、ありがとうございました。大変ご無理なお願いを致しましたにもかかわらず、ご協力をいただきました心より感謝申し上げます。

「見つめよう!!今、私達にできる事」をテーマに、この春のライラに向けて、早くから準備を進めてまいりました。我が大東中央ロータリークラブもこのライラという大きな行事に取り組み、大きく成長させていただいたと感じています。

さて、先程、発表にありましたように受講生は、素晴らしい体験をされました。この体験を今後活かして下さいますよう、そして、未来のロータリアンとなられますよう期待致しております。

以上、閉会の言葉とさせていただきます。







# RYLA クラブ別登録会員数・受講者数一覧表

IM	クラブ名	ロータリアン登録数	初級受講生数
IM ①	池田	3	0
	池田くれは	3	0
	箕面	14	0
	箕面千里中央	3	0
	豊中	3	0
	豊中南	3	0
	豊中-大阪国際空港	3	0
	豊中千里	3	0
	小計	35	0
	IM ②	茨木	3
茨木東		3	0
茨木西		4	0
千里		3	0
千里メイプル		22	0
摂津		3	1
吹田		1	2
吹田江坂		5	6
吹田西		3	2
高槻		3	0
高槻東		3	0
高槻西		3	0
小計		56	11
IM ③	大東	25	0
	大東中央	29	7
	枚方	22	1
	門真	10	0
	交野	15.3	0
	香里園	6	0
	くずは	26	0
	守口	21	0
	守口イブニング	16	0
	寝屋川	20	0
	四條畷	6	0
小計	196.3	8	
IM ④	東大阪	3	1
	東大阪中央	3	0
	東大阪東	3	0
	東大阪みどり	5	0
	東大阪西	0	0
	大阪柏原	1	0
	大阪ネクスト	0	0
	八尾	3	0
	八尾中央	3	0
	八尾東	4	0
	小計	25	1

IM	クラブ名	ロータリアン登録数	初級受講生数
IM ⑤	大阪中央	3	0
	大阪堂島	2	2
	大阪北	10	1
	大阪北梅田	3	0
	大阪西	4	1
	大阪大淀	0	0
	大阪リバーサイド	7	0
	大阪西北	3	0
	大阪そねぎき	3	0
	大阪梅田	4	0
	大阪梅田東	3	0
	大阪エコービル	3	0
	小計	45	4
	IM ⑥	大阪	4
大阪東		3	2
大阪東淀ちややまち		3	3
大阪城東		2	1
大阪中之島		3	0
大阪大手前		3	0
大阪城北		3	1
大阪天満橋		13	2
大阪鶴見		3	0
大阪淀川		9	0
新大阪		3	0
小計		49	9
IM ⑦		大阪フレンド	12
	大阪御堂筋本町	3	0
	大阪南	3	2
	大阪難波	3	1
	大阪なにわ	3	2
	大阪南西	2	0
	大阪西南	22	0
	大阪船場	3	0
	大阪心斎橋	3	0
	大阪うつぼ	3	1
	小計	57	6
	IM ⑧	大阪平野	10
大阪イブニング		3	0
大阪城南		1	0
大阪咲洲		3	0
大阪天王寺		3	0
大阪帝塚山		4	0
大阪東南		5	0
大阪アーバン		3	0
大阪みおつくし		0	0
小計		32	1

495.3 | 40



# RYLA 2014年 春のライラ 収支決算報告

収入の部	明細	単価	数量	金額
地区補助金				1,350,000
ロータリアン登録料		6,000	495.3	2,972,000
青少年登録料		8,000	40	320,000
その他	寄付金			50,000
	受取利息			128
<b>合計</b>				<b>4,692,128</b>

支出の部	明細	単価	数量	金額
基調講演	上野 誠 氏		1	320,000
講師料	大内 啓子 氏		1	60,000
印刷費用	チラシ・ハンドブック・看板等			324,840
	報告書			264,060
会場費(食事含)	ホテル阪奈			1,930,678
	野外活動センター			74,891
	夜食・飲み物			74,339
送迎バス	住道駅⇔H阪奈⇔野外活動センター			64,800
ビデオ・写真撮影				327,500
傷害保険	ロータリアン30名、青少年40名		70	35,870
備品費用	記念品・バッジ・名札等			174,648
事務経費	送料・振込手数料・コピー・雑費			162,661
	渉外費			208,500
	会議費			210,387
青少年委員会活動費	チームライラ 交通費・プログラム			258,954
	国際ライラ活動補助金			200,000
<b>合計</b>				<b>4,692,128</b>



〔訳文〕

或本に記されている、藤原京より都が  
奈良の宮に遷る時の歌

我が大君の仰せごとを恐れ畏み  
慣れ親しんだわが家を置いて

(こもりく) 泊瀬の川に

舟を浮かべて われらが行く川の

曲がり角 その曲がり角ごとに

数えきれぬほどに振り返つて(故郷を)見な  
から

(玉梓の)道に暮すまで働き

(あをによし)奈良の都の

佐保川にたどり着き……

私が寝ている 衣を片敷いた床の上から

朝月夜の光をさやかに見ると

真つ白に夜の霜が降っている――

岩床のように川の氷は凝り固まっている

そんな寒い夜も休むことなく

通い続けて作った我家たる宮殿に

千代までもお住まい下され 我が大君よ

我也通つてお仕え申し上げますから!

反歌

(あをによし)

奈良の家には

万代までも

我らも通はん

忘れなんんてけつして思つて下さいますな

右の歌は、作者は未だ分らない。

(拙訳)

この歌こそ、遷都に携わった者の苦勞を  
述べるのと同時に、造営に携わった人びとの  
誇りを詠んだ平城新都讃歌である。天皇  
の号令一下、住み慣れた家を捨てて働く  
「我」は、泊瀬川に船を浮かべて、川の曲が  
り角ごとに数えきれなくらいに、故郷を振  
り返りながら、奈良の都の佐保川にやつて  
来た……と前半で述べているのである。つま  
り、故郷への思いを断ち切つて働く作者の思  
いが述べられているのである。日本における  
木造建築物というものは、基本的には解体  
して移動することを前提に作られている、  
と考えてよいのである。

日暮、奈良の地の佐保川に着いた「我」  
は、仮寝をするのであるが、自らの衣の上  
に霜が降り、佐保川には岩盤のように氷が  
張り詰めている……と旅寝の苦勞を誇張し  
て表現している。そして、寒さと戦い苦勞し  
て造つた新宮殿、だからこそ永遠にこの宮  
殿に住み続けてほしい。私もこの宮殿に役  
人として仕え続けます……という宣誓で、  
長歌は終わっている。

当該の歌は新都を讃える歌ということが  
できる。遷都が国家的な事業であると同  
時に、国家的なイベントであったことを考え合  
わせると、遷都に従事した労働者「我」の  
声として歌われている意味も、氷解するで  
あろう。それは讃歌のもつとも大切な役割  
とは、人びとの心をつにすることだからで  
ある。

おわりに

日本人は目標を見つけると、一致協力す  
る。私は、日本の駅ほど掃除の行き届いた  
駅を、世界を旅して見たことがない。見よ、  
新幹線のお掃除クルーの見事さを。目標の  
ある日本は強い。

一方、日本人は目標を見つけることが下  
手だ。合意の形成をするのが下手だ。なん  
と意味のない会議ばかりが多いことか。

さて、今、われわれは何に学んで、理想  
社会を造るのか? 学ばべきものは、もう  
歴史しかないと思ふ。青い鳥は、オランダ  
にも、中国にも、アメリカにも、ましてス  
ウェーデンにも、どうやらいないようだ。さ  
で、どうしよう――。

(奈良大学教授、国際日本文化研究センター客  
員教授)



【講師】上野 誠氏(うえの まこと)

一九六〇年、福岡生まれ。  
国学院大学大学院文学研究科博士  
課程満期退学。博士(文学)。奈  
良大学文学部教授。国際日本文化  
研究センター客員教授。

第十二回日本民俗学会研究奨励賞、第十五回上代文  
学会賞、第7回角川財団学芸賞受賞。『古代日本の文芸  
空間』(雄山閣出版)、『万葉体感紀行』(小学館)、『大和  
三山の古代』(講談社現代新書)、『魂の古代学―問い  
つづける折口信夫―』(新潮選書)、『万葉挽歌のこころ  
―夢と死の古代学―』(角川学芸出版)など著書多数。  
万葉文化論の立場から、歴史学・民俗学・考古学などの  
研究を応用した『万葉集』の新しい読み方を提案。近年  
執筆したオペラの脚本も好評を博している。



## 文物の儀、是に備れり

都の景観といふものは、その政治思想や政治機構といふものを、目で見えるように具現化したものである。国権の最高機関である国会が行われる議事堂を想起すればよい。衆参両院が左右対称に並ぶのはなぜか、と。それは、国会が衆議院と参議院という二つの院から構成されることを、可視的に表現しているのである。したがって、藤原の都の景観は、七〇一年に成った大宝律令という国家の基本法を可視的に表現したものである。時代にあった新しい法秩序の整備と、新都造営は不離一体のものであり、それは天武・持統・文武の夫・妻・孫が推し進めた事業であつた。

大宝元年春正月乙亥の朔、天皇、

大極殿に御しまして朝を受けたまふ。

その儀、正門に烏形幢を樹つ。

左は日像・青竜・朱雀の幡、

右は月像・玄武・白虎の幡なり。

蕃夷の使者、左右に陳列す。

文物の儀、是に備れり。

(『続日本紀』大宝元年「七〇二」正月条)

新しい法秩序を担う文武百官が、正月を祝う「朝賀」に参集し、天皇に拜礼する。その威容や、いかばかりか。そこには、天皇家の始祖たる神武天皇ゆかりの三足烏、そして左右の日月の像、東西南北を守

護する青龍・白虎・朱雀・玄武の神獸の旗が、並んで揺らいでいた。さらには、外国の使者までも参列した様子を、『続日本紀』の筆録者は「文物の儀、是に備れり」と称している。これは、法・学・芸・政治に関わる諸制度のすべてが、この時代に具備されたことを高らかに宣言した言葉であり、それは『続日本紀』編纂当時の歴史認識であつた、といえるだろう。大宝律令とその官制が、基本的には平安時代まで継承されたことを考えれば、それは決して大げさな表現ではない。と同時に、そこに一つの自負のようなものを感じさせる一文となつている。遣隋使および遣唐使の派遣によつて、中国から学び続けた律令制度が、ついに日本に定着したのである。

王政復古のイデオロギーによつて成し遂げられた明治維新。そしてその明治政府の官制は、実はこの律令制度をモデルにしているのである。それは、敗戦後の新憲法にも受け継がれることになる。「省」「大臣」「参議」これらはすべて律令用語である。つまり、明治新政府は、西欧にモデルを求めた国であると同時に、万葉時代の日本にもモデルを求めた国家なのだ。

## 新しい都を造るということ

一方、万葉の時代は新都造営の時代でもあつた。

或本、藤原京より寧楽宮に遷る時の歌

大君の 命恐み

にきびにし 家を置き

こもりくの 泊瀬の川に

船浮けて 我が行く川の

川隈の 八十隈落ちず

万度 かへり見しつ

玉梓の 道行き暮らし

あをによし 奈良の京の

佐保川に 行き至りて

我が寝たる 夜の上ゆ

朝月夜 さやかに見れば

たへのほに 夜の霜降り

石床と 川の氷凝り

寒き夜を 息むことなく

通ひつ 造れる家に

千代までに いませ大君よ

我も通はむ

## 反歌

あをによし

奈良の家には

万代に

我も通はむ

忘ると思ふな

右の歌は、作主未詳なり。

(『万葉集』卷一の七九・八〇)



# 歴史に生きる、

## 万葉に生きる

上野  
誠



### はじめに

今日、縁あって、私たちはこの地に集っている。生まれた国も違えば、年齢も違う。共通していることは、一つしかない。縁あって、このプログラムに参加しようと思ったということだけだ。

私は、このプログラムの冒頭を飾る講演をせよとの榮譽を受けた時、いろいろなことを思った。そして、準備を重ねた。しかし、今、その準備を反故にして、勝手な思いつきを話そう、と思う。

大東市に立った時、そうかここが天井川の世界かと思った。この地に私たちが住むことができるのは、奈良時代から営々と続いた河川改良・土地改良の結果なのだ。つまり、低湿地帯をいかに利用するかということこそ、日本の、いや東アジアモンソーン・デルタ地域の政治・経済の要諦なのだ。

私は、大東市に立つて、旅したことのあるオランダのアムステルダムを思い出した。アムステルダムも、デルタと運河の街なのだ。今、私は、明治新政府が、オランダの土木技術者、たとえばヨハニス・デ・レーケ（一八四二—一九三三）などを受け入れたことを思い出す。今日では、有力な学説ではなくなったが、東京駅はアムステルダム駅をモデルとしているという説もある。日本は、一時期、オランダの土木技術を受け入れたのだ。明治維新の志士たちは考えた。この国の国土を豊かにするためには、どうしたらよいか。欧州で低湿地帯の土地改良に成功した国がある。それが、オランダである。風車は排水機でもあり、デルタを運河の街に変えたのだ。ならば、日本も、と。

今、私たちは、何を理想として、この国の未来を考えようとしているのか？ 残念なことに、理想とする雛型は、もはやない。アメリカを目指したり、オランダを目指すことなどできないのだ。だとしたら、残るものは何か。二つしかない。一つは、自分たちで自分たちの理想とする社会を考えること。もう一つは、歴史に学ぶことである。今、万葉の時代に学ぶとすれば……。

私の思いを語ろう。







# 2014年 春の RYLA

特別基調講演

歴史に生きる、  
万葉に生きる



【講師】上野 誠 氏(うへの まこと)